



Chitose Institute of Science and Technology

# 公立千歳科学技術大学報

PUBLICITY PAPERS

2026 5 / 1

Volume **63**

## 公立千歳科学技術大学 国際センター設立

- P2 | トピックス  
技術研究組合最先端半導体技術センターによる  
NEDO事業採択  
理工工房「千歳市民文化賞」受賞
- P4 | 学生活動  
令和7年度 部・サークル  
大会出場・イベント参加等の活動実績
- P5 | 連携活動  
ヴィクトリア大学生涯教育学部、  
マレーシア日本国際工科院、  
マヒドン大学との連携協定



## 公立千歳科学技術大学国際センターを設立しました

令和8年4月1日に、国際的研究力の推進および国際性の涵養を目的として「公立千歳科学技術大学国際センター」を設立いたしました。近年のグローバル化に伴い、海外との研究連携や人材交流は不可欠となっており、本学におけるグローバル人材育成への要請も日々高まっています。当センターでは、海外大学等に所属する研究者・学生の受入や、本学教員・学生の海外派遣を推進し、日常的な国際交流を通じて国際感覚の醸成を支援します。さらに、国際共同研究による研究力の向上を図るとともに、国連アカデミック・インパクトへの登録等を通じて、本学の国際的認知度の向上を目指してまいります。



国際センター長 副学長  
鈴木 正敏

## 技術研究組合 最先端半導体技術センターがNEDO事業に採択されました

本学が参加している技術研究組合 最先端半導体技術センター(LSTC)が、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業/先端半導体製造技術の開発(委託)」において、「光電融合を加速する半導体パッケージング技術開発と先端後工程拠点形成」に採択されました。

AI社会で増大するデータ処理需要に対応するため、電気配線の限界を超える光電融合パッケージング技術を開発します。具体的には、光エンジン(PIC/EIC)と光RDLインターポーザを6 $\mu$ m以下で高精度にハイブリッド接合し、10Tbps/mm級の超高帯域伝送と40%以上の低消費電力化を実現します。さらに、300mm角パネルに対応した世界初の先端後工程オープンイノベーション拠点を整備し、産官学の連携を強化します。

これにより、次世代AI・HPCインフラの性能向上、国内サプライチェーン強化、半導体産業の国際競争力向上に貢献します。

今後、本事業の拠点は、本学キャンパス内に、LSTC新棟を建設する予定です。

### 宮永理事長・学長のコメント

本学は、ラピダス社に近接した場所に位置しており、地域の半導体産業との連携を重要なミッションとして考え、いろいろなお取り組みを進めています。

本事業では、光電融合を加速する半導体パッケージング技術開発と先端後工程の拠点を形成します。

本学内にオープンイノベーション拠点(先端後工程拠点)を整備し、産官学の連携を強化します。



理事長・学長 宮永 喜一

## 理工工房が「千歳市民文化賞」を受賞しました

令和7年11月4日(火)に開催された千歳市表彰贈呈式にて、本学の学生団体である理工工房が「千歳市民文化賞」を受賞いたしました。この賞は、文化活動を通じて千歳市の文化の向上および振興に寄与した個人・団体に贈られるもので、主として市内で20年以上にわたって活動していることが要件になります。

理工工房は、平成14年の活動開始以来、長年にわたり理科実験教室などを通して、市民の皆さまに科学の楽しさや大切さを伝える活動を続けてまいりました。子どもから大人まで幅広い世代を対象に、地域イベントや学校、各種団体との連携を重ね、科学技術への理解を深める取り組みを展開しています。

こうした地道な活動が評価され、このたびの受賞につながりました。これもひとえに、これまでご支援くださった皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

今後も、地域の皆さまとともに科学の魅力を伝え、未来を担う人づくりに貢献してまいります。



左から横田 隆一 千歳市長、理工工房令和7年度部長 平目 翔琉さん、理工工房顧問 長谷川 誠教授

## 令和8年度入学式を挙行了しました

令和8年4月2日(木)、北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)において令和8年度公立千歳科学技術大学・大学院入学式を挙行し、理工学部264名、大学院理工学研究科47名、計311名が新たな一歩を踏み出しました。

式では、宮永 喜一理事長・学長による式辞に続き、新入生を代表して理工学部1年生の青木 魁杜さんによる宣誓が行われました。また、横田 隆一千歳市長、松倉 美加千歳市議会議員からもそれぞれお祝いの言葉をいただきました。



新入生代表 青木 魁杜さん

## 令和7年度学位記授与式を挙行了しました

令和8年3月21日(土)、北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)において令和7年度公立千歳科学技術大学・大学院学位記授与式を挙行いたしました。

開式の辞の後、学部卒業生、大学院修了生の代表学生に宮永 喜一学長より学位記が手渡されました。その後、学長式辞、横田 隆一千歳市長、松倉 美加千歳市議会議員、和田 義明衆議院議員からそれぞれお祝いの言葉をいただきました。

続いて、学生表彰が行われ、大学院理工学研究科博士前期課程、理工学部応用化学生物学科、理工学部電子光工学科、理工学部情報システム工学科から各2名に「佐々木記念賞」が授与され、同窓会から卒業生・修了生への記念品として、代表者の岡村 敬助さんに目録が贈呈され、金野 徹同窓会会長からお祝いの言葉をいただきました。

学生表彰者の中から、理工学部情報システム工学科 安住 勇哉さんが、卒業生・修了生を代表して答辞を述べ、式は滞りなく終了しました。本学を巣立っていく卒業生、修了生は4月からそれぞれの新たな道を踏み出しますが、より一層の飛躍を期待しています。



横田 隆一 千歳市長



金野 徹 同窓会会長から代表学生へ目録贈呈



卒業生・修了生代表 安住 勇哉さん

## 第27回佐々木記念賞を授与しました

令和8年3月21日(土)に挙行了した学位記授与式において、「佐々木記念賞」の授与が行われ、下記の大学院生2名と学部生6名に表彰状と副賞を贈呈しました。

■大学院理工学研究科博士前期課程  
及川 怜聖さん 松井 健吾さん  
■理工学部応用化学生物学科  
澤口 奏恵さん 岡本 大育さん

■理工学部電子光工学科  
大西 結菜さん 和田 快音さん  
■理工学部情報システム工学科  
安住 勇哉さん 松田 海里さん

### 佐々木記念賞 について

本学の開学に尽力した初代学長・佐々木 敬介教授(1936~1998)の偉業を称え、平成10年に創設されました。学業成績優秀な学部4年生および学術・研究に関し成績優秀または顕著な業績があった大学院生に対し、授与します。

## 名誉教授称号授与式を執り行いました

令和8年4月27日(月)に本学にて令和8年度名誉教授称号授与式を執り行いました。名誉教授の称号は、本学に対する功績が顕著であった方に授与するもので、今回は山林 由明特任教授に授与されました。

式では、宮永 喜一理事長・学長から名誉教授の称号記が授与され、本学への貢献に対し感謝の言葉が述べられました。



左から山林名誉教授、宮永 喜一理事長・学長

## 令和7年度 部・サークル 大会参加・イベント参加等の活動実績

### バスケットボール部

- 第75回北海道大学バスケットボール選手権大会(4.5月)参加
- 第77回北海道大学バスケットボール選手権大会(10月)3部 7位

### 硬式テニス部

- 北海道学生テニス新進戦  
男子シングルス ベスト8  
男子ダブルス ベスト8、ベスト16
- 北海道学生テニス選手権大会  
男子ダブルス ベスト16
- 北海道学生選抜室内テニス選手権大会  
男子シングルス ベスト16  
男子ダブルス ベスト8

### 弓道部

- 第78回北海道弓道大会  
個人競技 大学男子の部 第3位 佐藤
- 花見射会兼5月月例射会  
団体戦 優勝 赤池、佐藤、上田  
5位 上嶋、伊藤、原  
個人戦 四段以上の部 2位 原  
参段以下の部 1位 上田 2位 佐藤 5位 赤池
- 6月月例射会  
個人戦 四段以上の部 1位 原  
三段以下の部 1位 赤池 2位 佐藤 3位 上田 4位 金武
- 令和7年度(第29回)中央地区大会参加
- 第73回全日本学生弓道選手権大会  
近似的個人予選参加
- 第72回北海道学生弓道選手権大会  
予選 団体予選通過(男子A)
- 第72回北海道学生弓道選手権大会  
決勝 団体戦1回戦勝利
- 7月月例射会 個人戦 四段以上の部 2位 原
- 令和7年度 北海道弓道連盟中央地区別弓道選手権大会参加
- 9月月例射会 個人戦 四段以上の部 2位 原
- 北海道弓道連盟中部地区 第二回地方審査  
三段合格 橋 初段合格 野崎 一級合格 宮澤
- 第47回秋季弓道東山大会  
個人戦 一般男子の部 1位 北口 3位 松田
- 10月月例射会 個人戦 三段以下の部  
3位 北口
- 北海道弓道連盟中央地区 第三回地方審査  
四段合格 北口
- 第4回千歳市民弓道大会 団体戦 一般の部  
1位(伊藤、赤池、金武)  
個人戦 一般男子の部 1位 赤池
- 第71回北海道学生弓道争覇戦 女子の部 団体5位
- 第71回北海道学生弓道争覇戦 11部男子 団体3位
- 第57回北海道学生弓道新人戦参加
- 11月月例射会 個人戦  
四段以上の部 2位 北口 三段以下の部 2位 上嶋
- 納射会兼12月月例射会  
団体戦 3位 北口 個人戦 三段以下の部 3位 赤池
- 初射会兼1月月例射会  
団体戦 3位 赤池、増田 5位 北口、野崎  
個人戦 三段以下の部 3位 赤池
- 公立千歳科学技術大学弓道部新年射会実施
- 2月月例射会参加
- 北海道弓道連盟中央地区地方審査 第四回B  
初段合格 増田

### YOSAKOIソーラン部

- 学生合同出陣式参加
- 胆振千歳支部出陣式参加
- 第34回YOSAKOIソーラン祭り参加
- グリーンベルトまつり(千歳市)参加
- 旭辰祭(旭川市立大学)参加
- 玄天祭(札幌大学)参加
- 建学祭(東海大学)参加
- YOSAKOI 空知支部大会inくりやま夏祭り参加
- スカイピア&YOSAKOI祭(千歳市)参加
- YOSAKOIソーランinむららん参加
- しままつり鳴子まつり参加
- 千歳市民納涼盆踊り大会参加
- 石狩カムチャック祭り参加
- 支笏湖小学校よっちょれ指導・演舞指導
- ふれてフェスティバル参加
- なまら踊るべっ!!かたかごSORANフェスティバル参加
- インディアン水車まつり(千歳市)参加
- YOSAKOIソーラン祭りin室工大参加
- 千歳自動車学校1日開放祭(千歳市)参加
- 白老八幡神社例大祭「大乱舞in白老」参加
- 第28回仙台みちのくYOSAKOIまつり参加
- 後援祭 ステージ発表

### フットサル部

- 札幌圏 大学フットサルリーグ参加

### 野球部

- 北海道地区大学軟式野球連盟春季大会1部リーグ出場(5位)
- 北海道地区大学軟式野球連盟新人戦大会参加
- 北海道地区大学軟式野球連盟春季大会1部リーグ参加(6位)

### バドミントン部

- 第67回北海道学生バドミントン春季リーグ戦大会3部 3位
- 第74回北海道学生バドミントン選手権大会参加
- 第67回北海道学生バドミントン秋季リーグ戦大会3部 1位 男子3部 最優秀賞 永井
- 第72回北海道学生バドミントン会長杯争奪選手権大会参加
- 第56回北海道学生バドミントン新人戦大会参加
- 第66回北海道学生バドミントン春季リーグ戦大会3部 6位
- 第73回北海道学生バドミントン選手権大会混合ダブルスB 3位
- 第66回北海道学生バドミントン秋季リーグ戦大会3部 3位
- 第71回北海道学生バドミントン会長杯争奪選手権大会男子シングルスB 第3位
- 第55回北海道学生バドミントン新人戦大会男子団体戦 ベスト8

### ダンス部

- 後援祭 ステージ発表

### 剣道部

- 第70回北海道学生剣道選手権大会出場
- 合同稽古会(公立千歳科学技術大学、小樽商科大学、北海道教育大学札幌校、藤女子大学、北海道医療大学、旭川医科大学、北翔大学、札幌学院大学、室蘭工業大学、北海道科学大学)参加
- 第62回北海道学生剣道新人戦大会参加
- 第41回北海道女子学生剣道新人戦大会参加

### 軽音楽部

- 部内ライブ実施(4回)
- 屋外ライブ実施
- 後援祭 ステージ発表
- 文教大学との合同ライブ実施
- 藤女子大との合同ライブ実施
- 卒業ライブ実施

### ライトアート工房

- 後援祭 作品展示
- 滝川市デジタルコンペティション作品応募

### アカペラ部

- 新入生歓迎ライブ開催
- グリーンベルトまつり(千歳市)参加
- スカイ・ピア&YOSAKOI祭(千歳市)参加
- 博フェス2025 ストリートステージ参加
- CIF2025パンケット歌唱
- ハモサツ二次審査参加
- 後援祭 ステージ発表
- びーまいでいー音楽祭参加
- CISTone部内ライブ開催
- サッポロアカペラストリート参加
- 小樽雪あかりの路参加
- くるびーxさなきな共催ライブ『きたきた!』参加
- CISTone卒業ライブ
- 公立千歳科学技術大学・大学院 学位記授与式 校歌斉唱

### 理科工房

- あそびの日に千歳2025参加
- 石狩市花川南認定こども園・はまなす子どもクラブ 科学教室実施
- えにわ子ども塾「おもしろ理科実験教室」参加
- 千歳市千歳小学校 放課後こども教室実施(3回)
- ユニコの湯「どきどき科学教室」参加
- 千歳市立図書館 第19回図書館まつり科学教室「身近な科学の世界」参加
- 千歳高星大学「地域探訪」大学見学対応
- 千歳市千歳小学校 放課後こども教室実施
- 千歳市緑小学校 実験授業実施(3回)
- 石狩市こども未来館あいばーと 科学実験教室実施
- 真狩村教育委員会 子ども科学教室実施
- 上川町公民館「大雪かみかわ スクモ」科学教室実施
- 秩父町町「アドベンチャー・イン・ちっぴべつ」科学教室実施
- 児童通所支援センターラブラリス千歳桜木 科学体験教室実施
- 千歳市ほくおう児童館 科学教室実施(3回)
- 千歳市児童発達支援・放課後等デイサービス「レイディ」科学教室実施
- 千歳市児童発達支援・放課後等デイサービス「プランケット」科学教室実施
- 千歳市社会福祉協議会 生活支援体制整備事業「ちよこっと茶屋」参加

- 千歳市多機能型児童発達支援施設 デイジーハウス 科学教室実施
- 千歳航空祭2025ステージイベント科学実験ショー実施
- 千歳市アウトドアフェスティバル 3大学合同オープンキャンパス参加
- 東京学芸大学附属高校 高校生・引率教員見学対応
- 千歳市緑小学校PTAグリーンセール参加
- 石狩市南線小学校PTA学級レクリエーション参加(4回)
- 千歳市ふるさとポケット(千歳市)参加
- 北ガス秋祭り2025(千歳市)参加
- 千歳市ほくよう児童館 科学教室実施(3回)
- 千歳市北進中学校 科学体験教室実施
- サッドラフES2025参加
- 科学の祭典・札幌清田大会参加
- 認定こども園千歳春日保育園(千歳市) 科学実験体験実施(2回)
- 認定こども園つばさ(千歳市) 科学実験体験実施(2回)
- 恵庭市島松小学校 5年生PTA学年レクリエーション参加
- ちとせ消費者まつり2025(千歳市)参加
- 後援祭ブース出展
- 認定こども園ひまわり(千歳市) 科学実験体験実施(2回)
- 厚別サイエンスフェア参加
- 令和7年度 千歳市民文化賞受賞
- 大人になったときに住みたい「ちとせのまちコンテスト」司会進行及び審査員
- 千歳市北栄小学校 3年生PTA学年レクリエーション参加
- 千歳市栄西小学校 4年生PTA学年レクリエーション参加
- 科学の祭典・北広島大会参加
- 千歳市緑町4丁目/5丁目町内会合同クリスマス会参加
- 立命館慶祥高校SSH国際交流プログラム参加
- 千歳市北陽小学校PTA学級レクリエーション参加(2回)
- 千歳市栄西町区町内会クリスマス会参加
- 千歳第2幼稚園 科学体験教室実施
- 千歳市高台町内会・末広3町内会・高台小学校 クリスマスとも交流会参加
- 千歳市教委 小学5~6年生向け科学教室「半導体を知ってみよう!」参加
- 札幌啓成高校SSH道内研修参加
- ユニコの湯「冬休みどきどき科学教室」
- 北ガス節分祭りinちとせモール
- 千歳市せいのろ児童館 科学教室
- 苫小牧市東開文化交流サロン 理科工房のサイエンス実験室
- 苫小牧市立青飛中学校 理科実験授業

### 菜園サークル

- 後援祭 模擬店出店(カレーライス)

### 航空研究会

- 後援祭 ブース出展

### File Makerサークル

- 入退室管理アプリの作成・改善
- SA・TA活動実績報告書アプリの作成・改善
- 旅行届出力アプリの作成
- 書籍管理アプリの作成・改善
- 端末管理アプリの作成・改善

### ハンドボールサークル

- 後援祭 模擬店出店
- 令和7年度札幌市民スポーツ大会参加(3名)

### Unityサークル

- 後援祭 ブース出展

### イラストサークル

- 後援祭 ブース出展(イラスト本、グッズ販売)

### LABO CIST

- 化学実験教室(オープンキャンパス) 開催
- Chemical-Energy-Car Competition参加

### CIST IT COMMUNITY

- SC4Y Chobi Hardening参加
- SC4Y Micro Hardening Basic 3位
- 学内LT会 開催
- 未来大サークル交流LT会 開催
- 技術CAMPキャラバンin札幌参加
- 後援祭 ブース出展
- ちとせゆるい勉強会 vol.5 (LT会) 開催
- 防衛省サイバーコンテスト参加
- 北大・未来大サークル交流LT会 開催

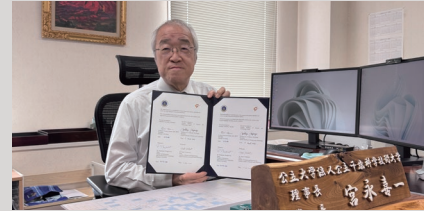
### ポドゲ組合

- 後援祭ブース出展

## ヴィクトリア大学生涯教育学部、マレーシア日本国際工科院、マヒドン大学とMoUを締結しました

2025年12月にヴィクトリア大学生涯教育学部(カナダ)、2026年1月にマレーシア日本国際工科院(マレーシア)、2026年3月にマヒドン大学(タイ)と新たにMoUを締結いたしました。

これらの協定は、学生交流や教職員の相互派遣、共同研究の推進など、本学の国際化を一層推進する基盤となるものです。今後は、締結した協定を実質的な教育・研究活動へと発展させるとともに、新たな連携先の開拓にも積極的に取り組み、国際的なネットワークの拡充と教育研究の質の向上を図ってまいります。



マヒドン大学とのMoU締結書

## 2025年度 SNCコンファレンスを開催しました

2025年12月14日(日)に、北ガス文化ホールで2025年度SNCコンファレンス「空が結ぶまち千歳・水が繋ぐまち千歳～千歳市空港開港100年に思いを馳せる、千歳の風土・歴史と自然共生～」を開催し、当日は朝から雪が降り積もる悪天候の一日となりましたが、会場にはオンラインを含めた50名を超える市民の方々にお集まりいただきました。

2026年10月に新千歳空港は開港100年を迎えますが、世界の交通の要所となり、産業の集積地ともなった今日の千歳を支えてきたもの、そこには、はるか昔からの火山活動と支笏湖がもたらした平坦な大地と豊かな水資源の下で脈々と続いてきた人々の営みの歴史がありました。本年度のSNCコンファレンスでは、この豊かな自然に恵まれて千歳は古くから交通の要所、交易の拠点であったことや縄文時代から人々の営みがあったことの証しや歴史を紐解くと共に、この自然の恵みを活かし、共生しながら持続可能な千歳の将来を考えることに焦点を当てています。

今年度のゲスト登壇者は千歳市企画部の赤坂 絵梨様、千歳市埋蔵文化財センターの和田 由希絵様、札幌大谷大学芸術学部教授の藤本和彦様、丸駒温泉株式会社代表取締役の日生下 和夫様、キッコーマン株式会社環境部プロフェッショナルの浅井 祥二様及び北海道キッコーマン株式会社代表取締役社長の小笠原 豊様の6名であり、いずれも深い知識に裏打ちされた専門的な説明や解説がなされ、会場の市民の皆さまも深く聞き入っていました。



## 2025年度第3回公開講座を開催しました

2026年1月29日(木)に、まちライブラリー@ちとせ(オンライン同時配信)で2025年度第3回目の公開講座「見えない科学」をのぞく：微生物・酵素の世界を開催し、当日は会場に7名、オンラインに9名、合計16名の方にご参加いただきました。

本講座では、応用化学生物学科の松井 大亮准教授を講師に迎え、私たちの身近な発酵食品を支える微生物や酵素のはたらきについて、歴史的背景から最新の研究事例まで、わかりやすく解説いただきました。味噌や醤油、チーズといった発酵食品の成り立ちに始まり、抗生物質の発見、洗剤や糖の製造など産業分野での酵素の活躍について紹介があり、さらに、花から酵母を探索する研究や、血液診断に応用可能な酵素の開発、廃棄ゴムを酵素で分解する研究など、松井研究室で進められている取り組みも紹介されました。講座後半には簡単な実験の紹介もあり、参加者は「見えない」微生物や酵素の世界を、より身近に感じながら学ぶ機会となりました。会場・オンライン双方から多くの質問が寄せられ、高校生から一般の方まで幅広い世代にとって、科学への理解と関心を深める有意義な講座となりました。



# 就職・キャリア支援

## インターンシップ成果報告会を開催しました

2025年11月4日(火)および11日(火)の2回にわたり、本学において「インターンシップ成果報告会」を開催しました。この成果報告会は、学生が夏季休業期間中に参加した単位認定型インターンシップでの学びや経験を振り返り、その成果を報告する場として毎年開催しております。

この報告会には、受入事業所のご担当者様にもご参加いただいております。今年度は、両日あわせて40の受入事業所より62名の皆様がお越しくださいました。報告会では、企業の皆様を中心に、多くの質問や意見をいただくことで、学生はさらに学修を深めることができました。また、報告会実施にあたっては、本学4年生がステューデント・アシスタントとして参加し、3年生の発表資料の作成や練習を約1ヶ月にわたりサポートし、また、報告会当日は各教室での司会進行も担当しました。

成果報告会終了後には、参加事業所の皆様と学生との「意見交換会」を実施しました。様々な業界の方々との対話を通じ、これから本格化する就職活動や社会人としてのあり方などについて、貴重なお話をいただくことができました。また、学生も積極的に質問するなど、大変有意義な時間となりました。



## 「OB・OG対話」を開催しました

2025年12月1日(月)、2日(火)に、本学にて「OB・OG対話」を開催しました。本イベントは学部1・2年生を対象に、社会の第一線で活躍する卒業生との双方向の対話を通じ、学生が業界・仕事への理解を深め、今後のインターンシップや就職活動に活かすことを目的としています。

当日は参加学生から積極的な質問が相次ぎ、自身のキャリアや将来について真剣に考える貴重な機会となりました。ご協力いただいた卒業生の皆様、誠にありがとうございました。



「OB・OG対話」にご参加いただいた皆さま

■株式会社TBSアクト/阿部 法寛 ■東芝デジタルソリューションズ株式会社(現:株式会社東芝)/黒田 海都  
■株式会社トータルデザインサービス/江尻 純 ■北海道電力株式会社/兼平 裕也(企業名50音順/敬称略)

## 学内業界研究セミナーを開催しました

2026年2月2日(月)~4日(水)に、「学内業界研究セミナー」を開催し、期間中143社の企業にご参加いただきました。

本セミナーは、キャリア教育の一環として、学生が希望する業界・仕事について理解を深めることを目的として実施しています。これから迎える就職活動に向けて、自身の将来像や働くイメージを具体的に考える貴重な機会となりました。



## 令和7年度卒業者の進路状況

求人票数 (令和8年3月31日現在) **38,901**件

就職決定者数 **215**名 就職率 **99.1**% 進路決定率 **93.9**%

令和7年度は、オンラインを利用した採用活動の効率化、インターンシップ参加者に対する早期選考の実施などにより、前年と比較しても採用決定の前倒し傾向が強くなりました。

主な就職先 令和7年度卒業者実績(五十音順)

■株式会社アイエンター ■アイン・ソフトウェア株式会社 ■株式会社アイスタイル ■アイリスオーヤマ株式会社 ■株式会社アクセスネット ■アクセシア株式会社 ■株式会社アジェンダ ■株式会社アスパーク ■株式会社アブリス ■株式会社アルタイル ■株式会社アルティート ■株式会社イノベーション ■株式会社インターネットイニシアティブ ■INTLOOP株式会社 ■インフォメーションサービスフォース株式会社 ■株式会社ウイン・コンサル ■株式会社waikoon ■株式会社エイチ・アイ・ディ ■株式会社エアネット・テクノロジー ■ANA新千歳空港株式会社 ■AGC硝子建材株式会社 ■エクスオ・エンジニアリング北海道株式会社 ■エコモット株式会社 ■株式会社エスイーシー ■SOC株式会社 ■エテルナキャピタル株式会社 ■NECソリューションイノベータ株式会社 ■NHN PlayAr株式会社 ■NDS、TS株式会社 ■株式会社NTKセラテック ■NTTインテグレーション株式会社 ■株式会社NTTデータ ■株式会社NTTデータMSE ■株式会社NTTデータ北海道 ■株式会社NTTドコモ ■NTTドコモソリューションズ株式会社 ■株式会社エーバーグリーンモビリティ ■大倉工業株式会社 ■株式会社データCC ■株式会社ONODERA、USR、RUN ■朝日信用金庫 ■株式会社Olivier ■一般財団法人東電電気保安協会 ■北ガスグループ株式会社 ■アール株式会社 ■東京産業株式会社 ■くらし豊株式会社 ■株式会社フレスコ ■警察庁北海道警察情報通信部 ■株式会社アジサイ ■株式会社KSK ■株式会社KSP-EAST ■株式会社コア ■株式会社工房 ■株式会社コーイン・ドットコム ■株式会社コムズ ■エージー ■国土交通省東京航空局 ■株式会社コスモ薬品 ■株式会社コミュニケーション・プランニング ■株式会社さくらえ ■札幌大谷中学校・高等学校 ■公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 ■札幌地方裁判所 ■株式会社サンクリン大開園 ■サンスター技研株式会社 ■サンリーパブリッシングソリューション株式会社 ■サンネット株式会社 ■株式会社CJ ■株式会社GA technologies ■株式会社シーズ・ラボ ■シーメンスヘルスケア株式会社 ■JFEプラントテクノロジー株式会社 ■株式会社ジェイ・クリエーション ■株式会社ジェイマックスシステム ■シグマ光機株式会社 ■株式会社システムサポート ■株式会社SHIFT ■株式会社島津アークス ■株式会社ジャパン・テックニカルソフトウェア ■株式会社SHINKO ■シンセメック株式会社 ■Sky株式会社 ■株式会社スタッフサービス ■千住金属工業株式会社 ■株式会社ソフトクリエイトホールディングス ■株式会社ソフトコム ■グリアモッド株式会社 ■第一化成株式会社 ■大東建設株式会社 ■株式会社グイナシステム ■株式会社ダイナックス ■大丸株式会社 ■中央システム株式会社 ■株式会社千代田グラフィック ■株式会社つづけん/ドットシステムズ ■株式会社TBSアクト ■株式会社テクノプロ ■テクノ・エン지니어リング ■デジタルソリューション株式会社 ■株式会社デック ■株式会社しほ北海道サポート ■一般財団法人電力中央研究所 ■東洋エレクトロニクス株式会社 ■株式会社東芝 ■東芝エレクトロニクス株式会社 ■道東興利株式会社 ■TOWA株式会社 ■トヨタ自動車北海道株式会社 ■株式会社中投農機 ■株式会社ナガセ ■株式会社ニコンシステム ■日産自動車株式会社 ■ニッセイ情報テクノロジー株式会社 ■日鉄ソリューションズ株式会社 ■日鉄テックエンジニアリング株式会社 ■日本電気航空宇宙システム株式会社 ■日本八木惣業株式会社 ■株式会社ニトリ ■ニプロファーマ株式会社 ■日本アイ・エス・ケイ株式会社 ■日本化成株式会社 ■日本クリエティブシステム株式会社 ■国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 ■パールAVCテクノロジー株式会社 ■株式会社バーナードソフト ■株式会社HARP ■浜理PFST株式会社 ■株式会社パロマ ■びあ株式会社 ■東日本旅客鉄道株式会社 ■株式会社日販製作所 ■株式会社日立ソリューションズ ■株式会社日立ソリューションズ東日本 ■ビッグロブ株式会社 ■日比谷総合設備株式会社 ■株式会社フロンティア ■フォトクリエーションテクノロジー株式会社 ■富士通株式会社 ■富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 ■ウェザー株式会社 ■株式会社BREXA Technology ■株式会社ペイロール ■ポクサン株式会社 ■はくでん情報テクノロジー株式会社 ■北電総合設計株式会社 ■北システム開発株式会社 ■トシマン株式会社 ■株式会社北海道エスビー株式会社 ■北海道アイエスビー株式会社 ■北海道内公立高等学校 ■一般財団法人北海道職員互助会 ■株式会社北海道新聞社 ■一般財団法人北海道電気保安協会 ■北海道電力株式会社 ■株式会社北海道熱供給公社 ■北海道パワーエンジニアリング株式会社 ■株式会社北海道日システムズ ■北海道文化放送株式会社 ■本社技研工業株式会社 ■株式会社マール ■株式会社マイナビエドage ■三菱重工株式会社 ■ミネベアミツミ株式会社 ■東和電気工業株式会社 ■株式会社明治ゴム化成 ■明太化成株式会社 ■株式会社明電舎 ■メイビスデザイン株式会社 ■株式会社メトロ ■株式会社もちもと ■株式会社yasuda設計工房 ■ユニテック株式会社 ■楽天グループ株式会社 ■楽天証券株式会社 ■Rapids株式会社 ■ラムリサーチ合同会社 ■株式会社Liv.Design ■株式会社LIXIL ■リコージャパン株式会社 ■株式会社レゾナック・ガスプロダクツ ■パルレックス株式会社

【大学院進学】■公立千歳科学技術大学大学院 ■大阪公立大学大学院 ■東京理科大学大学院 ■北海道大学大学院 ■北海道教育大学大学院

# 新任教員挨拶

## 千歳から世界へ 地域発・先端科学の挑戦

副学長 教授 田口 亮



このたび4月より副学長を拝命いたしました。本学は創設以来、光(フォトン)科学を核とする理工系教育と少人数制による丁寧な研究指導を特色として発展してまいりました。公立化を経て、地域とともに歩む知の拠点としての使命も一層明確となっております。

理工学分野をはじめとする幅広い教育研究を通じて、高い知性と優れた人格を備えた人材を育成し、学術・産業の振興に貢献することが本学の責務です。とりわけ、次世代産業の中核を担う半導体分野を戦略的重点領域と位置づけ、教育研究体制の一層の充実を図ってまいります。世界を視野に入れ、社会とともに発展する大学づくりに尽力いたします。何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## AIの限界に挑む 機械学習研究

理工学研究科 理工学専攻 教授 八谷 大岳



4月に理工学研究科に着任しました。専門は機械学習で、確率統計や最適化などの数学を用いて、データから学習するAIの研究を行っています。近年のAIは文章生成などで高い能力を示していますが、人間なら直感的にできる「鏡像を見分ける」、「物体を立体的に認識して掴む」といったことは依然として苦手です。私は、こうしたAIにとって難しい課題に挑み、新しい機械学習アルゴリズムの研究開発を進めています。学生の皆さんとともに、新たな技術を世界へ発信していきたいと考えています。

## デジタル信号処理の ハードウェア実装

理工学研究科 理工学専攻 教授 吉澤 真吾



4月に理工学研究科に着任した吉澤真吾です。私の研究はデジタル信号処理のハードウェア実装で、音声音響処理や無線通信処理をデジタル回路で設計し、処理装置の高速低消費電力化する研究を行っています。生成AIの隆盛は膨大な計算資源によって支えられており、近年はAI処理に特化した半導体に注目が集まっています。今後はAIハードウェアに関する教育研究にも取り組んでいきたいと考えています。

私は音声音響アプリケーションの一つとして水中音響通信・測位の研究に取り組んでいますが、こちらも近年の海洋DXの取り組みから注目を集めています。この研究では現場で実験をすることが多く、実験に参加した学生は多くの経験を得ることができます。本学では新しいことに積極的に挑戦できる人材を育てていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

## 観察から観測へ

情報システム工学科 准教授 榎本 洸一郎



4月に情報システム工学科に着任した榎本洸一郎です。画像処理・深層学習を活用し、「観る」ことで現場の課題を解く計測システムの研究に取り組んでいます。ホタテガイや養殖エビ・貝類の状態モニタリング、魚類の個体数推定といった水産分野を中心に、美容分野における皮膚角層の診断支援など、カメラと画像処理を軸に多様な現場へ展開してきました。現場で得られるデータは複雑で一筋縄ではいきませんが、だからこそ工夫の余地があり、研究としての面白さを感じています。

現場の本物の問題に向き合う中で、学生が研究の楽しさを実感できる研究室を目指しています。学生とともに成長しながら、地域社会に貢献できる研究を推進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 次世代バイオ コンピューティングの創成

応用化学生物学科 准教授 田中 洋光



応用化学生物学科に着任致しました田中洋光と申します。専門分野は、神経科学・人工知能です。どのような神経情報処理によって、意識や記憶といった多様な高次脳機能が発現するのかに興味を持っています。

これまで、脳内での神経細胞の数があまりに膨大であるため(ヒトであれば1000億個ほど)、個々の神経活動を把握する事は技術的に困難でした。しかしながら、AI、顕微鏡、バイオテクノロジーなどの技術革新により、そのハードルは下がつつあります。本学では、独自の神経回路形成技術とAI画像解析技術を組み合わせて、どのような神経細胞がコアとなって、多様な神経活動を創出するのかを明らかにして参ります。何卒よろしく申し上げます。

## 確率論や機械学習で 現れる統計モデルの幾何学

共通教育科 助教 上野 龍



4月に共通教育科に着任しました。専門は微分幾何学で、情報幾何学に現れる幾何学の研究をしています。

「統計モデルの幾何学的な研究」は直感的に捉えがたいですが、例えばサイコロに対して*i*の目が出る確率を*p*(*i*)とすると、サイコロは座標(*p*(1), ..., *p*(6))によって表せます。全ての事象を足すと必ず1となるため、サイコロは6次元空間内の図形  $x_1 + x_2 + \dots + x_6 = 1$  内の点であると捉えるわけです。このように、確率分布のある図形内の点として扱い研究する分野は甘利俊一氏などによって「情報幾何学」として体系化されました。

近年はAIの開発に加え、半導体や鉄鋼などの製造業でも理論の解明と応用が求められている状況です。理工学部の教員として、数学を用いた理論の追求もできる人材育成に尽力いたします。よろしく申し上げます。

# 新任職員挨拶

2026年4月より研究支援課研究支援係に配属となりました田中智朗と申します。本学の2023年卒で、前職ではシステムエンジニアとして勤務しておりました。母校で働けることを大変嬉しく思うとともに、身の引き締まる思いしております。一日も早く業務を覚え、研究活動の支援を通じて本学だけでなく、地域や社会に貢献できるよう誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



研究支援課研究支援係  
田中 智朗

## 令和8(2026)年度入試結果

		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
一般選抜	前期日程	125名	350名	2.8倍	340名	143名	138名
	公立大学中期日程	55名	697名	12.7倍	375名	116名	65名
総合型選抜		18名	57名	3.2倍	57名	18名	18名
学校推薦型選抜	学校推薦型A(千歳地区)	12名	9名	0.8倍	9名	4名	4名
	学校推薦型B(全国)	30名	63名	2.1倍	62名	38名	38名
合計		240名	1,176名	4.9倍	843名	319名	263名

## 令和9(2027)年度入試日程

試験種別		出願期間(消印有効)	試験日	合格発表	入学手続期間
一般選抜	前期日程	2027年 1月25日(月)～2月3日(水)	2027年 2月25日(木)	2027年 3月6日(土)	2027年 3月7日(日)～3月15日(月)
	公立大学* 中期日程	2027年 1月25日(月)～2月3日(水)	2027年 3月8日(月)	2027年 3月20日(土)	2027年 3月21日(日)～3月27日(土)
総合型選抜		2026年 9月1日(火)～9月8日(火)	本学HPまたは学生募集 要項を参照してください。	2026年 11月3日(火)	2026年 11月4日(水)～11月13日(金)
学校推薦型選抜 ・学校推薦型A (千歳地区) ・学校推薦型B (全国)		2026年 11月4日(水)～11月13日(金)	2026年 11月28日(土) 11月29日(日) ※出願者数により、 11月28日(土)の1日で 実施する場合があります。	2026年 12月11日(金)	2026年 12月12日(土)～12月21日(月)

\*公立大学中期日程は、志願倍率により2段階選抜を実施する場合があります。2段階選抜を実施する場合、第1段階選抜の結果は2月12日(金)に発表します。

## OPEN CAMPUS!!

## ▶ 2026年度オープンキャンパス日程

第1回

第2回

第3回

6.14 日

8.1 土

10.4 日

参加  
申込

オープンキャンパスへのご参加には大学ホームページからの  
事前申し込みが必要です。  
(各回とも受付人数に制限があります。)

※プログラムは都合により変更になる場合があります。予めご承知おきください。



## 奨学金の寄附に深く感謝申し上げます

本学の教育活動、学生支援に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。ご寄附いただきました皆様へ感謝の意を表し、ご芳名を掲載させていただきます(敬称略)。

公表を希望されない寄附者様につきましては、「匿名希望〇名」という形で掲載させていただきます。

今後とも、本学の教育研究活動、教育環境整備、学生支援に対し、多くの皆様からの深いご理解とご厚情を賜りますようお願いいたします。

## 寄附者ご芳名

(2025年11月1日から2026年4月30日まで)

堀野 良和	水山 明大	熊谷 友宏
浅見 清志	中川 茂樹	長路 忠浩
安住 友成	今 裕史	小松 大亮
若山 信一郎	五十嵐 尚紀	堀野 一生
田名網 孝介		

他 匿名希望の方13名

敬称略

ご寄附に関する詳細につきましては、  
本学ホームページをご覧ください。

